

# くにみ 議会だより

KUNIMI

令和8年  
(2026年)

No.211  
12月議会号

議会だよりは  
議会ホームページからも  
ご覧になれます



## 国見の教育!! Part II 「認定こども園」



# 「ロードマップ」の提示は？

6月議会号にて、町長・教育長へインタビュー。  
今回の一般質問答弁で、ロードマップ「第一歩進む!!」

\\ 答弁の詳細は右記二次元コードから //



## 令和8年度に 認定こども園設置検討委員会 「設置へ!!」



【現在のくにみ幼稚園】

### 第6次国見町総合計画の見直し ▶ 〈修正〉

令和4年8月23日

審議会にて一部変更を行った

「認定こども園を小中一貫校と一体的に整備し…」

〈修正〉▶「認定こども園の整備を…」————— P75

「保幼小中一貫教育の整備と…」

〈修正〉▶「適正な教育環境整備」————— P83

「認定こども園と9年制の小中一貫校を一体的に整備…」

〈修正〉▶「認定こども園の整備とあわせて教育施設の適正な維持管理に…」—— P83

第6次国見町総合計画  
(令和5年10月変更後)は  
こちらからご覧ください



# 【国見の教育】Part II



【現在の藤田保育所】

## もくじ

- P 2-3 国見の教育 Part II  
「認定こども園」
- P 4 補正予算質疑
- P 5 議決結果一覧
- P 6-12 一般質問  
～議員 7 人登壇～
- P13 一部事務組合
- P14 新正副議長選出
- P15 議員活動報告
- P16 私たちの町内会  
～光明寺町内会～

**問** (蒲倉 孝議員) 認定こども園、義務教育学校をどのように考えているのか、町長に伺う。

**村上町長** まずは認定こども園の設置を前に進め、義務教育のあり方は、認定こども園設置の目処がついたところで議論を行っていきたい。

**問** (蒲倉 孝議員) 先ほど、教育長より令和 8 年度中に検討委員会を立ち上げてロードマップまで進めたいとの答弁があったが、間違いないか。

**村上町長** 令和 8 年度中のロードマップ作成を目指し取り組む。

**問** (蒲倉 孝議員) 副町長の考えをお聞きしたい。

**鈴木副町長** 町長答弁のとおり、まず認定こども園の設置に向けて検討を進めていく必要があると考えている。

**問** (蒲倉 孝議員) 教育長より、町の考えをお示し願いたい。

**石幡教育長** 認定こども園設置の具体的な方針は令和 8 年度末を目標に作成し、義務教育のあり方については、令和 9 年度に検討委員会を立ち上げ、検討をスタートさせたいと考えている。

## くにみ議会だより

発行／福島県国見町議会  
〒969-1792  
福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二 1 番 7  
TEL.024 (585) 3295 FAX.024 (585) 2181  
<https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/gikai/>  
編集／議会広報常任委員会  
発行日／令和 8 年(2026年) 1 月27日  
発行責任者／議長 山崎 健吉



# 補正予算

【議案第69号】

## 令和7年度一般会計補正予算 (第1号)

### ①物価高騰対策

**問** (佐藤 孝議員)  
11月に閣議決定した総合経済対策に、重点支援地方交付金を拡大するとある、町の方針は？

**村上総務課長** 国の補正予算が成立前で規模は不明だが、効果的な物価高対策事業を現在検討している。

**問** (佐藤 孝議員)  
3月定例議会ではなく、臨時議会での提案か？

**村上総務課長** 早急に補正予算を編成する。

### ②骨髄移植ドナー支援

**問** (佐藤 孝議員)  
骨髄移植ドナー支援事業が新設された。支援内容は？

**大げん課長** 会社等休暇等がなく骨髄等提供で休業した方に、7日を限度に費用負担する。

**問** (佐藤 孝議員)  
町のドナー登録数は？

**大げん課長** 62名である。

**問** (佐藤 孝議員)  
事業が発生した場合、町が把握して対応するのか。

**大げん課長** 申請窓が、県やドナー協会による制度案内とともに町も広報に努める。



骨髄バンクドナー登録のしおり

**問** (渡辺勝弘議員)  
工事請負費2850万円の西根堰水路工事は、冬季間の工事となるのか。

**中條建設課長** 補正予算成立後に、関係書類を整える準備を行い早急に発注したいと考えている。

**問** (渡辺勝弘議員)  
町単独事業9

**55万円の内容は。**

**中條建設課長** 町内会要望による農業用水路の改修工事を行うもの。

**問** (小林聖治議員)  
防火水槽撤去工事というのは、どこ

**神住民 徳江字東 原地内と石母田字台地内の2カ所。町内会からの要望と所有者からの要望であり、**



撤去予定の地上式防火水槽 (写真は石母田字台地内)

## 【議案第74号】 土地開発事業特別会計補正予算(第1号)

東日本大震災、令和3年、4年の福島県沖地震において、亀裂が入り水が溜まらない状況から予算を計上した。

**問** (蒲倉 孝議員)  
藤田駅前ロー

タリー用地の買い戻しとのことだが、3月議会にて提示したパースは公表しないでほしいとのこと。議会だよりにも掲載していない。その後、何も提示されていないが、いつになったら公表できる内容を提示出来るのか。何か、圧力でもあるのか。

**中條建設課長** 関係機関との協議に時間を要したが、



送迎車両が行き交う藤田駅前ロータリー

## 議 決 の 結 果

議案番号	件 名	備 考	結 果
議 案 第63号	国見町一般職の任期付職員の採用等に関する 条例の一部を改正する条例	人事委員会勧告に基づく特定任期付職員の一時金0.05 月引き上げ(期末手当1.90月⇒1.925月、勤勉手当1.75 月⇒1.775月)及び必要な文言の整理。	原案可決
議 案 第64号	国見町議会議員の議員報酬・期末手当及び費 用弁償に関する条例の一部を改正する条例	人事委員会勧告に基づく国見町議会議員の期末手当 0.05月の引き上げ(3.45月⇒3.50月)及び必要な文言の 整理。	原案可決
議 案 第65号	国見町長等の給与及び旅費に関する条例の一 部を改正する条例	人事委員会勧告に基づく国見町長等の期末手当0.05月 の引き上げ(3.45月⇒3.50月)及び必要な文言の整理。	原案可決
議 案 第66号	国見町職員の給与に関する条例の一部を改正 する条例	人事委員会勧告に基づく正職員の一時金0.05月の引 き上げ(期末手当2.50月⇒2.525月、勤勉手当2.10月 ⇒2.125月)	原案可決
議 案 第67号	国見町火入れに関する条例の一部を改正する 条例	気象庁が使用する基準に合わせた文言の改正その他文 言の整理。	原案可決
議 案 第68号	工事請負契約の締結について	・令和7年度 町単独事業 観月台文化センター第1サ ベンションライトLED化改修工事 契約金額：金4950万円 契約方法：随意契約 契約相手方：東芝ライテック株式会社 東北営業所	原案可決
議 案 第69号	令和7年度国見町一般会計補正予算(第4号)	歳入歳出補正前 70億9693万円 歳入歳出補正後 73億6108万円	原案可決
議 案 第70号	令和7年度国見町石母田財産区特別会計補正 予算(第1号)	歳入歳出補正前 115.2万円 歳入歳出補正後 141.9万円	原案可決
議 案 第71号	令和7年度国見町後期高齢者医療特別会計補 正予算(第1号)	歳入歳出補正前 1億8676万円 歳入歳出補正後 1億8767万円	原案可決
議 案 第72号	令和7年度国見町国民健康保険特別会計補正 予算(第2号)	歳入歳出補正前 10億 14万円 歳入歳出補正後 10億 120万円	原案可決
議 案 第73号	令和7年度国見町介護保険特別会計補正予算 (第2号)	歳入歳出補正前 15億6549万円 歳入歳出補正後 15億7223万円	原案可決
議 案 第74号	令和7年度土地開発事業特別会計補正予算 (第1号)	歳入歳出補正前 0.4万円 歳入歳出補正後 2611万円	原案可決
議 案 第75号	令和7年度国見町水道事業会計補正予算 (第1号)	収益的収支 収入(補正なし) 支出(補正前) 2億5325万円 支出(補正後) 2億5372万円 資本的収支 収入(補正前) 3073万円 収入(補正前) 2523万円 支出(補正前) 9025万円 支出(補正後) 1億1435万円	原案可決
発 議 第12号	物価上昇に見合う年金引き上げを求める 意見書	国に対し、物価上昇に見合う老齢基礎年金等の支給額 の改善を求めるため、地方自治法の規定により意見書 を提出するもの。	原案可決





# 熊による被害と今後の対策は



まつうらつね お  
松浦常雄 議員

**問** 町内の熊の目撃情報は。

大勝産業 令和5年度が3件、振興課長 6年度が6件、今年度が11月20日現在で14件である。

**問** 熊による3年間の被害状況は。

大勝産業 熊の単独被害は把握していないが、鳥獣に

よる農作物への被害は、令和4年度が46万4千円、5年度が71万6千円、6年度が165万8千円である。

**問** 今年度までの3年間の熊の駆除頭数は。

大勝産業 5年度は5頭、6年度は12頭、今年度は11月20日現在13頭である。

**問** 人里近く出没する熊の対策は。

大勝産業 熊は音に敏感なので、追い払いに花火やモンスターウルフ2基を活用するほか、箱罌を9基設置している。

**問** 箱罌の管理は、誰が行っているのか。

大勝産業 当番制により、町鳥獣被害対策実施隊員及び有害鳥獣担当職員



**問** 熊を人里へ近づけない対策は。

大勝産業 放任果樹木の伐採や草刈りによる緩衝地帯設置と、電気柵の設置等である。

**問** 町民への熊の警戒情報の広報は。

大勝産業 防災無線で町内一円に呼びかけているほか、目撃情報があった山際の住民へ警戒を呼びかけている。

## 鳥獣被害防止実施隊について

**問** 鳥獣被害防止実施隊は何人か。

大勝産業 桑折町と両町で組織し、35名、うち国見町は、22名である。

**問** 鳥獣被害の防止は、民間人に依存する面が多い。銃の資格を持った専門職員を配置し、町が主体的に取り組むことが必要ではないか。

大勝産業 会員の報酬や待遇について議論を進める。

**問** 銃の資格を持った隊員は何人か。

大勝産業 8名である。

**問** 隊員数は十分か。

大勝産業 年々減少しており、後継者の育成が急務で

要ではないか。

大勝産業 現在専任者は置いていないが、銃の資格を有する職員の配置は、今後の課題である。

**問** 鳥獣被害防止隊員は、生業を持ち、ボランティア的な仕事として農の仕掛け、見回りなどをしておりかなり負担が多いと聞く。負担を減らすための改善が必要ではないか。

大勝産業 会員の報酬や待遇について議論を進める。





ししどたけし 議員  
矢野 武志

# 農業用水路と溜池の維持管理状況は

**問** 町が管理する河川及び管理水路の延長は。

**中條建設課 課長** 町管理河川は18本、延長約26km。ほ場整備事業により整備された農業用水路は延長約325km。

**問** 農業用水路の管理状況は。

**中條建設課 課長** 改修、補修等は町が行い、日常の維持管理は受益者である耕作者や地域の方々に担っていただいている。

**問** 農業用水路に

よる老朽化や、度重なる地震による劣化が見られるが、町の見解を伺う。

**中條建設課 課長** 昭和50年代に整備されたほ場整備地区などでは、老朽化や地震の影響によるズレや破損が生じている箇所がある。

**問** 農業用水路の点検時期を迎えていると考える。一斉点検等の考えはないか。

**中條建設課 課長** 農業用水路は広範囲にわたるため、一斉点検は難しい。地域や各種団体で対応しきれない修繕や改修は町が対応する。

**問** 当町にため池は何か所あるか。また、主な管理はどこで行っているのか。

**中條建設課 課長** 農業用ため池は32カ所。一部を除き町が管理している。

**問** ため池の維持管理についてはどうか。

**中條建設課 課長** 日常的な維持管理は、水利組合や町内会など地域の方々に協力いただいている。

**問** 農業用水路の維持管理には、早めの点検・整備と今までの予算の手当が必要と考えるが、町

の考えは。

## 当町の雪対策について

**問** 当町の今までの雪対策は。

**中條建設課 課長** 除雪作業は、町内の9業者、融雪剤散布作業は町内の3業者と契約している。

**問** 毎年、どのくらい除雪予算を計上しているのか。

**中條建設課 課長** 当初予算には200

の考えは。

**中條建設課 課長** 物理的な改修・修繕は、可能な限り予算を確保し対応する。



修繕が必要な農業用水路の例

**問** 除雪作業の優先順位は。

**中條建設課 課長** 幹線道路や積雪量が多い山間部の生活道路を優先し、次に通学路や生活道路を除雪する。

**問** 除雪の際、県道と町道のすみ分け、連絡・連携はできているのか。

**中條建設課 課長** 県道、町道の除雪は、それぞれの道路管理者が行う。毎年12月に関係機関による調整会議を行っている。

**問** その他の除雪支援について伺う。

**黒田福祉課 課長** 高齢者への除雪支援として、在宅高齢者等除雪支援事業を行っている。



かほくら たかし  
蒲倉 孝 議員

# 町長公約「認定こども園も園」の進捗状況は

令和8年度に「認定こども園設置検討委員会」を立ち上げ、設置に向けて進めて行く

## 問

定例会6月会議にて、くみに学園構想「白紙」表明後、今年度中に基本方針（案）を示したいとのことだったが、進捗状況について伺う。

## 石幡 教育長

最上位計画である

「第6次国見町総合計画」と総合

計画の教育分野の低位計画「教育ビジョン2021」の見直しを行っている。

総合計画には、「認定こども園を設置すること」について明記する。



## 問

村上 町長 令和8年度中にロードマップ作成を目指し取組んでいく。

議会では、延期していた「認定こども園」の視察を、

## 石幡 教育長

小中学校を一体化した併設型の義務教育学校にすべきか、連携型の小中一貫教育を引き

続き推進するか、令和9年度に「学校の在り方検討委員会」を立ち上げ検討を行うっていく。村上 町長 教育長の答弁は認定こども園設置を前に進め、義務教育のあり方については認定こども園の目的がついたところで議論を行っていく。

## 石幡 教育長

視察は実施していないが、既に設置している市町村にメリット・デメリットを聞くなどの情報収集を進めている。

小学校・中学校とも施設の老朽

## 問

認定こども園 同様に、ゼロベースで検討するとのことだったが、その後の進捗状況は。

## 問

議会では、認定こども園同様に義務教育学校「郡山市立西田学園」を視察してきたが、町執行部ではどこか視察を行ったか。

## 問

他にも「企業誘致」について質問し、町長および副町長より答弁いただきましたので、左上の「二次元コード」からご覧下さい。

栃木県「なすからこども園」を視察したが、町執行部ではどこか視察は行ったか。

石幡 教育長 桑折町、三春町、猪苗代町を視察し、情報収集を行った。

化が進んでおり、いずれは学校の改築あるいは、長寿命化の判断を求められる。

## 義務教育学校の進捗状況は



郡山市立西田学園



わたなべかつひろ  
渡辺勝弘 議員

# 町のホームページの活用方法は



町公式ホームページの  
トップ画面

**問** 町のホームページは、どのような趣旨で作成しているのか。

**課** 村上総務課長

町に居住する住民への暮らし、災害時に避難情報など、幅広い情報提供と自治体に関心ある方への情報発信を行い、自治体の効率活性化を図ることを意図している。

**問**

町ではホームページの更新がされていないのは、ホームページに重点を置

**問**

町の魅力発信を続けて行くと考えらるならば、職員に更新させるのではなく、

いていないのか。

**課** 村上総務課長

自治体のホームページは、情報提供の基盤として、行政サービス

の周知と地域活性化等に不可欠と考え、今後とも迅速な情報更新に努める。

業者に委託させるべきではないか。

**課** 村上総務課長

全体的なデザイン変更などは、技術的な部分は専門業者に委託しているが災害時の避難情報など、迅速な対応が求められるため、職員による更新が妥当であると考える。

**問**

国見町の最新情報から発信できる「地域おこし協力隊」に協力してもらえないか。

**課** 村上総務課長

町の情報発信に活用できるか、提案も踏まえて検討していく。

**問**

現代社会において、情報を速く・正しく発信することが大切であり、他町と差別化を図り満足度をあげるための取り組みは。

**課** 村上総務課長

各種ソーシャルネットワークを活用した迅速な公平性・透明性の高い情報

提供により、住民満足度を向上させ、町の特色を活かした情報発信に努めていく。

**問**

町税収入の現状と課題を、町はどのように分析しているのか。

**課** 安藤税務課長

生産年齢人口の減により、個人住民税が減少しており、人口に左右されない固定資産税が基幹税となっている。

**問**

ガソリン税の暫定税率廃止されることにより、町の揮発油譲与税をどのように試算しているのか。

**課** 安藤税務課長

6年度ベースで試算した減収見込みは約200万円程度である。今後、他の交付金や補助金に影響が出るのか

**問**

高齢化が進む中で、収納率維持向上に向けた、町独自の取り組みは。

**副町長** 鈴木 債権管理

本部を活用し税務部門をはじめ徴収・福祉部門と横断的な連携を図って徴収実効性の向上を図る。

**問**

今後の町税確保に関する目標や方針をどのように考えているのか。

**町長** 村上 固定資産税を

軸とした安定した税源の維持・確保を図るとともに、税行政のデジタル化を進める。

## 町税収入の現状と今後の課題

注視していく。

# 未来につながる まちづくりとは

## 子育て支援に対する取り組みについて

**問** 子育てにおける負担軽減策として今年度より保育料の半額補助が始まったが、全額補助にする計画はないか。

出生率向上や定住促進、子育てしやすい地域づくりに寄与するものと考えている。保育料の負担軽減に向けて検討を進めている。

**答** 子育てと仕事の両立を前提とした柔軟な働き方の定着など、子育て世代が安心して家庭を築ける環境づくりに取り組んできた。第一に、結婚、妊娠、出産、乳幼児の時期として結婚新生活支援金、不妊治療助成、出産・子育て祝い金、子ども医療費助成、保育料半額軽減、屋内遊び場整備等の支援。

**問** 若者の移住促進の取り組みについて伺う。

想定を超えてる速さで人口減少が進んでいることから、子育て世代を中心に国見町への移住定住者を増やす取り組みが重要である。

結婚、出産、子育てに伴う経済的負担の軽減、子育てと仕事の両立を前提とした柔軟な働き方の定着など、子育て世代が安心して家庭を築ける環境づくりに取り組んできた。第一に、結婚、妊娠、出産、乳幼児の時期として結婚新生活支援金、不妊治療助成、出産・子育て祝い金、子ども医療費助成、保育料半額軽減、屋内遊び場整備等の支援。

第二に、小中学校の時期として、入学入園祝い金、給食費全額無償、公営塾を始めとした学習支援、図書活動などへの支援。

第三に、若い世代に對して、移住支援金

住宅取得や空き家改修補助金、奨学金返還支援金、子育て支援住宅整備、起業家への駅前アカリ・大坂オフィス

のリノベーション、地域おこし協力隊制度の活用、新規就農者の確保と支援などに取り組んできた。

## 農業に対する取り組みについて

**問** 農業従事者の高齢化が進行しているが、国見町における農業従事者の平均年齢は何歳か。

令和二年の大勝産業振興課長の調査では、69・6歳となっている。

**問** 農業の新規就業者の育成等についてはどうか。

くにみ農業ビジネス訓練所を核とした新規就農者の育成、地域おこし協力隊制度を利用した桃栽培農家の育成等を実施している。農業関係の補助や支援の充実を図り、JAふくしま未来と連携して新規就農者の育成と確保を進める。

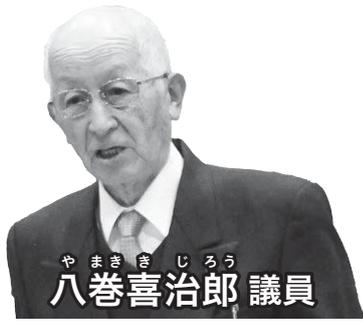
**問** 高齡化により、農業を続ける事が難しくなり、耕作放棄地が増加すると思うが町としての対策は。

町では、大勝産業振興課長の農業委員や農地利用最適化推進委員の協力により、農地の集積や担い手の確保を進め、耕作放棄地の減少に取り組んでいる。また、県の遊休農地等

のリンベーション、地域おこし協力隊制度の活用、新規就農者の確保と支援などに取り組んできた。

町では農業経営費の負担を軽減させるため防除費用や農業用機械導入の補助を実施している。引き続き農業従事者の意見等を聴取し、必要とされる農業支援の充実に取り組んでいく。

**問** 農業資材の高騰・農業機械の



やまき きしろう 議員  
八巻喜治郎





# 村上町政の一年の実績 と今後の施政方針は



さとうさだお 議員  
佐藤定男

**問** 村上町長が新しく町長に就任し一年が経過した。一年を振り返り率直な感想をお聞きたい。

村上町長が新一年が経過した。一年を振り返り率直な感想をお聞きたい。

**問** 新規に事業化した内容を改めて問う。

新規事業は後期高齢者人間ドッグの助成、带状疱疹ワクチン定期予防接種、子育て世代向け住宅基本構想と保育料半額軽減、学校施設等LED化事業、農業振興事業として移住就農等支援、空き家の有効活用等を図るための実態調査と計画対策を行っている。

**村上町長** 元県職員としての立場から郷土のために働いてきた。まずは町政への失われた信頼回復と町民と約束した町づくりの五つの目標実現のための「基礎作り」に注力し

新規事業は後期高齢者人間ドッグの助成、带状疱疹ワクチン定期予防接種、子育て世代向け住宅基本構想と保育料半額軽減、学校施設等LED化事業、農業振興事業として移住就農等支援、空き家の有効活用等を図るための実態調査と計画対策を行っている。

**村上町長** よりは課題が見えてきたというのが率直な思いだ。今後も町民の負託に応えられるよう全力を尽くして参りたい。

反省点という点は何かあるか。

反省点という点は何かあるか。

反省点という点は何かあるか。

## 町政執行二年目以降の目標は

**問** 2年目がスタートした。8年度(来年度中)までに成し遂げたい事業はあるか。

2年目がスタートした。8年度(来年度中)までに成し遂げたい事業はあるか。

まずは認定こども園に向けたロードマップを作成し

まずは認定こども園に向けたロードマップを作成し

まずは認定こども園に向けたロードマップを作成し

次のステージへ移す。親月台跡地利用、まちな駅、駅前ロータリー整備事業の加速化など、より機動的な事業展開を図っていく。

**問** 駅前地区の整備、まちな駅の実現見通しは。

駅前地区の整備、まちな駅の実現見通しは。

駅前地区の整備、まちな駅の実現見通しは。

駅前地区の整備、まちな駅の実現見通しは。

駅前地区の整備、まちな駅の実現見通しは。

駅前地区の整備、まちな駅の実現見通しは。

駅前地区の整備、まちな駅の実現見通しは。

駅前地区の整備、まちな駅の実現見通しは。

識者の意見等も徴取することが必要と考えている。

## 町長と町民の直接対話を望む声もあるが

**問** 町民意見箱を設置しているが、その利用・活用はどのようにしているのか。

町民意見箱を設置しているが、その利用・活用はどのようにしているのか。

町民意見箱を設置しているが、その利用・活用はどのようにしているのか。

町民意見箱を設置しているが、その利用・活用はどのようにしているのか。

町民意見箱を設置しているが、その利用・活用はどのようにしているのか。

町民意見箱を設置しているが、その利用・活用はどのようにしているのか。

町民意見箱を設置しているが、その利用・活用はどのようにしているのか。

町民意見箱を設置しているが、その利用・活用はどのようにしているのか。

さらに説明会開催等に合わせた意見交換を実施してきた。

さらに説明会開催等に合わせた意見交換を実施してきた。

さらに説明会開催等に合わせた意見交換を実施してきた。

さらに説明会開催等に合わせた意見交換を実施してきた。

さらに説明会開催等に合わせた意見交換を実施してきた。

さらに説明会開催等に合わせた意見交換を実施してきた。



庁舎入口にある町民意見箱

# 事故発生時、最終責任は町と受託者のどちらが負うのか

保育所給食業務委託プロポーザルについて

**問** 提案上限額の算定根拠・試算方法はどのように決定したのか。

**答** 上限額は、令和7年12月分から令和11年3月までの40カ月分の積算額を基礎にしており、令



小林 聖治 議員

と7年、8年度の入札参加有資格者名簿に掲載され、かつ給食業務を行う事業者を抽出、回答があった4社の見積額を参考に設定している。

**問** 上限額の設定に際して同規模自治体や過去実績との比較を行ったのか。

**答** 同規模自治体とは、給食業務の形態が異なるため、比較することが困難であるため、複数業者からの見積を聴取して比較している。

**問** 人件費、検便・健診費、衛生管理費などをどの程度見込んでいるのか。

**答** 仕様書の「経費分担表」に、明確に区分されておらず、人件費、検便・健診、クリーニン

**問** プロポーザルの評価項目に「食育方針」を入れた理由は何か。

グ費、研修費などは受託者負担と定義されており、調理に係る人件費が大半を占める。

石幡 教育長

保育所給食は「保育の一環」であり、食育基本法・保育所保育指針でも求められているため、合理的かつ必須の評価項目となっている。

**問** 食中毒や誤食等の事故発生時、最終責任者は町と受託者のどちらなのか。

**答** 最終的には委託者である町が責任を負うものと考えますが、事故が起きた際には、原因者義務履行状況、過失の有無などを基に、契約書に沿って責任を明確にしている。

**問** 調理従事者に専用休憩室を用意しないことについて、労働基準監督署や専門機関に相談したのか。

**答** 仕様書の「専用休憩室の確保は前提としな

い」と明記されており、事務室を使用する運用が規定されている。

**問** 労働安全衛生規則630条では、炊事従業員専用の休憩室及び便所を設けることと規定されているが、判断をどうするのか。

**答** 食堂と炊事場は別としており、専用のトイレについても、私自身確認しており、しっかりと確保している状況で、抵触していないと考えている。

**問** 参加資格を「県内または近県に拠点」、「2時間以内到着」とした根拠は、

**答** 公募型プロポーザル実施要領に明記された要件であり、衛生事故やアレルギー事故など即応性が求められる業務特性に基づいている。公平性と緊急性の両面から、標準的かつ合理的な設定と考えている。

**問** 人材不足による契約不履行時の措置をとるのか。

**答** 仕様書には、立入検査、改善要求、契約解除など、町の権限と手続きが規定されており、



# ※ 一部事務組合報告

※一部事務組合とは  
複数の市町村が、事務の一部を共同で行うために設置する団体

## 藤田病院組合議会

10月27日に令和7年第2回議定会定例会が開催されました。

本会議に先立ち、全員協議会が開催され、蒲倉孝議員から、国見町民が藤田病院で受診できない、紹介状がないので診てもらえないとの苦情について質したところ、病院長から、「初診料は、1年以内に来院すれば取らない。診療については、時間外の場合は、当直の医師の専門外の患者の診療はできないが、時間内であれば、紹介状がないから診察しないということではできるだけしないよう再度徹底し



公立藤田総合病院

たい」との答弁がありました。

本会議では、令和6年度決算認定が議題となり、令和6年度の収益的収支は、総収益が64億959万5千円、総費用が73億4415万6千円で8億4819万7千円の純損失、資本的収支は、収入が1億4830万円、支出が7億5109万1千円で、差引不足額6億279万1千円は、過年度分損益勘定留保資金で補填するもので、採決の結果、原案どおり認定されました。

(報告者 松浦常雄)

## 伊達地方消防組合議会

令和7年10月28日、第4回議定会定例会が開催されました。

報告第2号 福島県市町村総合事務組合の規約の一部変更を専決処分したことを報告したものの。

報告第3号 中央消防署西分署改築事業が令和6年度に終了したことに伴う継続費精算を報告したものの。

報告第4号 災害対応特殊消防ポンプ自動車購入及び中央消防署南分署移転新築事業について、繰越明許費繰越計算書を調製したことを報告したものの。

議案第6号 令和6年度伊達地方消防組合一般会計歳入歳出決算の認定について

●歳入総額  
24億2801万5219円

## ●歳出総額

23億1584万5731円

主な事業は、西分署改築事業による庁舎の完成及び中央消防署洪水浸水対策としての防水壁・止水板設置等の工事などについて議会の議決を求めるもの。

議案第7号 令和7年度伊達地方消防組合一般会計補正予算(第1号)について、規定の歳入歳出予算の総額に、それぞれ3283万円を追加し、24億5283円とすることに

ついて議会の議決を求めたものであります。審議された議案は、原案の通り可決されました。

(報告者 小林聖治)

## 伊達地方衛生処理組合議会

令和7年第5回議定会定例会  
令和7年10月28日開催

## 提出議案

条例の制定および改正  
●職員の育児休業等に関する条例

●職員の勤務時間、休暇等に関する一部を改正する条例  
●職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

●伊達地方衛生処理組合一般廃棄物処理施設に係る生活環境調査結果の縦覧等の手続に関する条例の一部を改正する条例

令和6年度各会計歳入歳出決算認定  
●一般会計 歳入総額 5799万6437円、歳出総額 5778万4804円、差引額 21万1633円

●し尿処理事業特別会計 歳入総額 2億1668万6079円、歳出総額 2億1485万9110円、差引額 182万6969円

●ごみ処理事業特別会計 歳入総額 6億94

12万9872円、歳出総額 6億8903万9204円、差引額 509万668円

令和7年度一般会計補正予算(第2号)  
補正後の歳入歳出予算 5878万円

令和7年度し尿処理事業特別会計補正予算(第1号)  
補正後の歳入歳出予算 2億4162万6千円

令和7年度ごみ処理事業特別会計補正予算(第2号)  
補正後の歳入歳出予算 7億5314万7千円

令和7年第6回議定会臨時会  
令和7年11月10日開催  
提出議案

●工事請負契約の締結  
採決の結果、いずれの議案も原案どおり可決されました。

(報告者 渡辺勝弘)

# 新議長に山崎健吉議員 副議長に小林聖治議員を選出

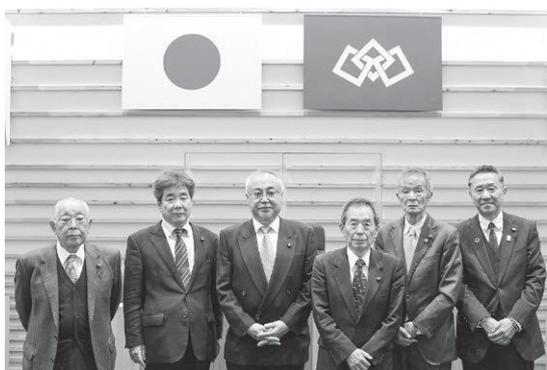
11月6日に開催した、令和7年第3回議会11月会議において、佐藤定男議長より辞任届が提出されたことを受け、議長・副議長選挙及び議会運営委員・常任委員会委員の一部変更が承認され、新たな体制がスタートしました。任期は令和9年6月18日までとなります。



議長 山崎 健吉

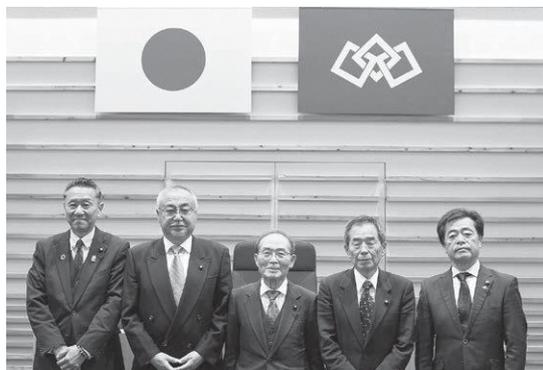


副議長 小林 聖治



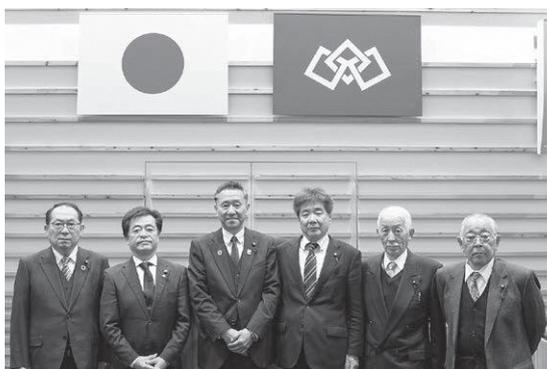
総務文教常任委員会

委員長	佐藤	孝
副委員長	穴戸	武志
委員	佐藤	定男
委員	小林	聖治
委員	蒲倉	孝
委員	斎藤	樹



議会運営委員会

委員長	松浦	常雄
副委員長	穴戸	武志
委員	渡辺	勝弘
委員	蒲倉	孝
委員	佐藤	孝



広報常任委員会

委員長	蒲倉	孝
副委員長	小林	聖治
委員	山崎	健吉
委員	渡辺	勝弘
委員	八巻喜治郎	
委員	斎藤	樹



産業建設常任委員会

委員長	渡辺	勝弘
副委員長	佐藤多真恵	
委員	松浦	常雄
委員	山崎	健吉
委員	八巻喜治郎	

# 議員活動報告書

令和7年9月議会～12月議会前まで

9月2日 ～12日	令和7年第2回定例会9月会議	全議員
	議案調査会	全議員
	全員協議会	全議員
	広報常任委員会	広報常任委員
9月5日	議案調査会(現地調査)	全議員
9月9日	議会改革推進会議	全議員
9月12日	議会運営委員会	議長ほか6名
9月13日	国見町敬老会	議長、議員
9月19日	国見町PTA連絡協議会評議員会懇親会	議長
9月22日	広報常任委員会	広報常任委員
9月26日	全員協議会	全議員
	産業建設常任委員会	産業建設常任委員
9月28日	令和7年度小坂地区大運動会	議長
9月29日	福島地方水道用水供給企業団例月出納検査	副議長
9月30日	広報常任委員会	広報常任委員
10月4日	くにも幼稚園運動会	議長
10月6日	広報常任委員会	広報常任委員
10月11日	国見小学校運動会	議長、議員
	第2回議会報告懇談会	全議員
10月12日	第2回議会報告懇談会	全議員
10月16日	国見町表彰式審査会	議長
10月18日	令和7年度柏葉祭	議長、議員
10月19日	令和7年度第54回国見町文化祭	議長
10月22日	ふくしま田園中枢都市圏議会議長連携推進協議会 令和7年度第1回会議	議長
10月23日	議員懇談会	全議員
	全員協議会	全議員
10月24日	議会モニター会議	全議員
	全員協議会	全議員
10月26日	第49回国見町駅伝競走大会開会式	議長
	「小坂まちづくりの会」結成20周年記念式典	議長
10月27日	例月出納検査	監査委員
	福島地方水道用水供給企業団例月出納検査	副議長
	令和7年度第2回公立藤田病院組合議会臨時会	組合議員

10月28日	伊達地方消防組合議会全員協議会	組合議員
	伊達地方消防組合議会臨時会	組合議員
	伊達地方衛生処理組合議会全員協議会	組合議員
	伊達地方衛生処理組合議会定例会	組合議員
10月29日 ～31日	伊達地方消防組合議会先進地視察研修	組合議員
	議会行政調査	全議員
11月6日	令和7年第3回臨時会11月会議	全議員
	議会運営委員会	議長ほか6名
	全員協議会	全議員
11月8日	東京ふるさと国会交流会	議長
	「第6回くに味まんぶく!ウォー食ラリー」オープニングセミナー	副議長
11月10日	伊達地方衛生処理組合議会全員協議会	組合議員
	伊達地方衛生処理組合議会臨時会	組合議員
11月11日	福島第一原子力発電所視察	議員7名
11月12日	町村議会議長全国大会・研修会(東京都)	議長
	定期監査(～19日)	監査委員
11月14日	県北浄化センター環境保全協議会	議長、関係議員
11月16日	市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(白河市他)	参加議員
11月20日	総務文教常任委員会	総務文教常任委員
11月21日	国見町表彰式	全議員
	議員懇談会	全議員
	全員協議会	全議員
11月25日	議会運営委員会	議長ほか6名
	全員協議会	全議員
	議会改革推進会議	全議員
	広報常任委員会	広報常任委員
11月26日	例月出納検査	監査委員
	福島地方水道用水供給企業団例月出納検査	議長
11月27日	定期監査講評	監査委員
11月28日	国見町・桑折町交通安全町民大会	議長
11月30日	小坂まちづくりの会「第18回そばまつり」	議長

# 私たちの町内会

## 第4回 光明寺町内会

### 御瀧神社の滝普請

光明寺地区には、大滝と小滝の湧き水の池があり、飲料水や生活用水、そして水田にも利用されています。

御瀧神社例大祭の1週間前には、「滝普請」と言う池の水を抜き、地元総出で池や神社とその周辺の清掃活動を行っています。その後、「ボンデン」という幣束が付いた青竹の新しいものを池の中央部に取り付け、お祓いします。

このように、町内のみんなで行う活動として、町内一円の草刈りなどの除草作業や側溝清掃、江払い作業などがありますが、近年は



御瀧神社の滝普請



光明寺町内会会長  
星野 正博さん

高齢化などにより参加人数が減少していて、活動を続けることへの不安があります。

一方、明るい材料としては、光明寺地区には子供が15人おられます。そのうち小学生は11人おり、令和8年度には小学生は12名となる見込みです。ある民放放送局の番組では、「子供は希望」と呼んでいます。その子供たちを町内で見守っていただきたいと思います。

### 【令和7年度議会行政調査】

令和7年10月29日から31日にかけて行政調査に行ってきました。調査先は以下のとおりです。

#### ●調査先

①公立認定こども園「なすからこども園」  
なすからこども園にて

②公立認定こども園「つくし幼稚園」  
（栃木県那須烏山市）

令和7年4月開

園「つくし幼稚園」と「こにこ保育園」を統合する形で設置されました。



②みぶ中泉産業団地  
（栃木県壬生町 ※現在造成中）

新規企業進出や既存企業の施設拡張などの需要の高まりに因應するため、新たな産業団地の整備に関する要望書を県に提出。要望に応じ栃木県が事業に着手。現在造成工事中であり、2025年度以降の予約分譲開始を目指しているとのこと。

③郡山市立西田学園  
（福島県郡山市）

公立の義務教育学校の現状を調査しました。少子化により児童数が減少しており、地域住民からの要望を受け、地区内の小学校5校と中学校1校の統合により設立した小中一貫教育学校です。

### 編集後記

寒さも厳しくなり、なおかつインフルエンザが猛威を振るう季節になりました。

国政では女性初の総理大臣が誕生し、物価高騰対策や議員定数削減の議論が活発に交わされており。当議会においても議長・副議長が代わり、また新たな議会が始まりました。町勢発展のため頑張っていますので、今後ともよろしく願っています。  
（渡辺勝弘）



#### 広報常任委員会

委員長	蒲倉 孝
副委員長	小林 聖治
委員	山崎 健吉
委員	渡辺 勝弘
委員	八巻喜治郎
委員	齋藤 樹